



2026年2月 | 第42号 発行：太鼓集団響

教室・研究会通信

太鼓集団響による教室＆研究会向け会報



©店長

今号の巻頭言！

文：飯島学

写真：店長 2026年1月3日響スタジオでの叩き初めにて

太鼓集団響の2026年がはじまりました。まずは恒例の叩き初めを1月3日に開催。年末年始の慌ただしさを引きずってのスタートではあるものの、多くの方が新年の挨拶に駆けつけてくださり、気持ちよく演奏ができたのでした。思い返せば、振り返れば12回目の叩き初めということになるわけですが、雨の影響を受けずにできているのは幸運としか言い様がありません。もちろんコロナ禍で縮小した年もありましたが、三が日は響のためにあると言っても過言ではないのかもしれません。この日は桶川から響カフェの臨時出店もあり、珈琲の提供がありました。また、大鍋で作った豚汁はお越し頂いたみなさんへふるまい、寒い中での鑑賞を少しでも和らげておりました。演奏の際にはご近所の方々ははじめ、スコーレ・ムーンライトのランナーも遊びに来てくれました。隙間時間にはランナーと近所の子どもたちが仲良く遊んでいるなど、珍しい光景が目に見え込みました。その場＝響スタジオがあるから、出会える、出会い直せる、いろいろな関係が見受けられるのでした。誰もが交流できる場所を目指して名付けたスタジオ…13年目の活動になりましたが、色褪せることなくその役割を担ってくれています。

2025ギャザT発売中！

今年はスタジオ12年目！

3,999円（税抜）ECサイトからご購入いただけます！



<https://up-t.jp/creator/66bc57b6b3a34>
送料込みで販売中！カラー：オートミール
サイズ：120～XXXLから選べます！



—かつぎ桶の魅力—